

持続可能な衣服の 生産と消費を考える

グローバルな課題とどのように向き合うか

開催日
2024年
12/01
sun

2010/05/31 19:16

時間 15:10~16:30

開場 15:00 これより前時は学会の例会を開催

会場 ZOOM開催

お申し込みの方に後日、URLをご連絡いたします。

費用 会員・学生：参加無料
非会員:1000円

※右下のQRコードよりフォームにてお申し込み
ください。申込の締切りは11月15日です。
非会員の方は下記の口座にお振込みください。

講師

茨城大学人文社会科学部 准教授

長田 華子

〔講師紹介〕

専門は、アジア経済論、南アジア地域研究、ジェンダー論。
2012年お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科修了（博
士：社会科学）。2014年より現職。バングラデシュやインドの縫
製工場の他、日本国内の縫製工場も調査し、衣服の生産にかかわる
課題を研究。主著『990円のジーンズがつくられるのはなぜ？』
（合同出版、2016年）

講師からのメッセージ

日本国内で供給される衣服の98.5%が海外からの輸入品です。そのほとんどは、中国、ベトナム、バングラ
デシュをはじめとするアジア諸国で生産されています。私たちが、日本国内で衣服を消費するといった場合、そ
れは、自ずとグローバルな課題と向き合うこととなります。

講演では、衣服の生産の現場で何が起こっており、それは私たちの消費活動とも少なからず関係していること
をお話します。グローバルな課題を身近に感じていただけるきっかけとなれば幸いです。

主催

日本家庭科教育学会関東地区会

お問い合わせ先：会長（茨城大学教育学部 石島恵美子）Email：kateika.kanto@gmail.com

【非会員：講演会参加費1000円、又は、入会希望の方1500円は下記口座にお振込みください】

○ゆうちょ銀行からのお振込みは、ゆうちょ銀行 記号 10250 番号 5631261

○他の金融機関からの振込みは、店名〇二八（ゼロ二八チ） 店番 028 普通預金 口座番号 0563126

